

令和7年度 第2回理事会 議事録

日時：令和7年9月13日（土）10：00～12：00

場所：北海きたえーる研修室

出席者：印藤智一、齊藤幸治、川崎尚子、家近昭彦、坂本雅春、村中伸、石崎賢、上總向貴、
太刀川建一、笹森恭之、奥山諭、（監事）須田正毅、（議事録）嵯峨亘道、今田萌那

1 開会

2 議長（理事長）あいさつ・議事録署名人の指名

今回はMRSの値上げについての話題があるが、カテゴリーの枠組みは北海道に大きく影響があることが考えられる。特に中学校カテゴリーについて、色々な検討が必要になってくる。本日もカテゴリーや立場を問わず、皆様の忌憚のない意見をお願いします。

なお、今理事会の議事録署名人は、私印藤の他、川崎競技運営本部長、須田監事とする。

3 協議事項

(1)SV、Vリーグチームとの業務委託契約の締結について（齊藤管理運営本部長）

契約書案については前回配付したが、7月12日の理事会準備会後に各チームの代表者に集まっていただきホームゲームの運営等について協議し、昨年同様の内容で契約締結することが合意された。

主な協議内容は、日当の増額や領収印の廃止、食品ロス等から弁当発注を取止めて昼食代支給等についての見直しが協議された。

→提案通り承認

(2)高校選手権について（石崎競技委員長）

11月4日～6日、14日の4日間で開催。昨年度は代表者会議を抽選会の時に行ったが、今年度は大会初日の午前中に行う。その後、要望のあった開会式を入場行進も含めて行う。昨年同様第1試合を14時からとするが、時間的には可能と思われる。そして最終日の北ガスアリーナではエンドライン側のロールバック席を出す予定。昨年度は平日にも関わらずかなり多くの観客が訪れた。ロールバック席は観客席を増やすことと、ロールバックを出すとその後ろにスペースができるため練習場所の確保という利点もある。

→提案通り承認

(3)旅費規程の改正について（齊藤管理運営本部長）

物価や宿泊料金等の高騰などによる社会情勢の変化に対応するため。現行の日当1,000円を2,000円（食費込み）とする。弁当の手配も大会運営側の負担となっていることやフードロス、ゴミ処理の問題等もあり、昼食は各自で用意していただく方向としたい。

また、宿泊料の高騰に伴い、国や地方公共団体の旅費規程を参考とし、これまでの定額支給から実費支給に見直したうえで、宿泊先都道府県別に支給上限額を設定する。

（意見）

・道協会主管大会以外の大会も、この規程に基づき運営するとなれば資金面で厳しくならないか。⇒道協会直轄大会については、この規程に基づき対応する。主管大会は、大会参加費で大会経費を賄うのが基本となるが、JVA補助金等が明確になれば、待遇改善に加え、開催地協会の収益にもつなげたい。

→提案通り承認

(4)MRS 値上げについて（印藤理事長）

○今週実施された全国理事長会で資料が提示された。実連、クラブ連、大学及び高校については、大きな変更はないが、中学生カテゴリーについては、基本的に部活・地域クラブのどちらかに加盟すれば、中体連に参加可能。ヤングクラブ、SV/V のジュニアチームは、ヤング連盟の大会、SV/V のジュニアチームのための別個の大会を作っていく模様。現在のクラブチームは、どのカテゴリーに登録するかを考えていかなければならないと思われる。来月には決定していく流れのようなので、意見等は早めに伝えなければならない。

○値上げ率については、今回は JVA 側の値上げ幅が大きいので、道協会分は若年層については、1.2 倍程度に抑えたい（40 円～60 円の増額を想定）

○道協会の登録料の値上げについては 12 月の臨時社員総会で提案する。また、同時に値上げに伴う使途についても説明する必要がある。

→臨時社員総会に向けて詳細を検討する。

(5)2025 年度日本バレーボール協会公認講師の推薦について（奥山指導者育成委員長）

○道協会からは杉山哲平氏を推薦したい。

→杉山氏は全国的な講師活動等を中心に活躍している。理事長面談の後、推薦を決定することが確認された。

(6)12 月 6 日(土)理事会、臨時社員総会について（坂本総務委員長）

○10 時よりきたえーる研修室にて理事会、13:00 より臨時社員総会開催 議題は MRS 値上げ

(7)その他

○理事会のペーパーレス化について（坂本総務委員長）

・資源、経費、印刷等の業務削減及びリモートでの参加への対応等を鑑み取り入れていきたい。

→会議はやむを得ない場合以外は対面を基本とし、事前に PDF での配信し必要な方は印刷して持参していただくこと、議題、資料の締め切りを早めることに了解をいただき、徐々に進めていく。

○事務局職員の賃金改定について（齊藤管理運営本部長）

・北海道地域の最低賃金が、概ね 10 月ごろに改定予定であることから、それに合わせて事務局職員の賃金も同額の見直しを行なう

→提案通り承認

○ヴィンテージ大会の予算措置について

・10 月 5 日に深川市で開催されるヴィンテージ大会の大会経費は、本来、大会経費は大会参加料で賄うことを基本としているが、道協会法人化記念大会であることから資金面の支援について、予算（案）に基づき提案された。

→提案通り承認

4 報告事項

(1) 日本協会関係（印藤理事長）

先週、エスコンフィールド特設コートで BVT 北海道大会が開催され盛況のうちに大会を終えることができた。北広島市長も来年度も是非と仰っていた。ただ苫小牧から大量に砂を運搬するなど手間がかかったことや、天皇杯のブロックラウンドと日程が重なったこともあった。エスコンはとにかく野球が行われない日でなければ使用できないので日程の擦り合わせ等、課題もあるが前向きに検討していきたい。

2027 年度は全国大会なしの予定。26 年度はまた函館でヴィンテージがあるのでそれを用意していただく。全国レベルの大会を開催できるように働きかけていきたい。

日本協会はSVリーグの下にグロースというカテゴリーをつくって新社会人リーグを立ち上げる構想を持っているとのこと。実現できるかは不透明だが、北海道でもそういうチームがあれば情報提供していきたい。

(2)各部、各委員会関係

○管理運営本部

・総務委員会（坂本委員長） 11月8日（土）に理事会準備会を10時よりきたえーる研修室にて実施予定。議題提案のある理事等は参加願う。

・事業運営委員会（村中委員長） 第1回事業運営委員会7月12日、SV/Vリーグ、ホームゲームの開催地協会とのミーティングについて（ヴォレアス8月21日、イエロースターズ、アルテミス8月29日）、それぞれ開催しホームゲームの運営方法やプレシーズンマッチ等のイベント、経費の一括請求、日当の増額、昼食代の支給等、詳細についてそれぞれ協議した。

○競技運営本部

・競技委員会（石崎委員長） 天皇杯皇后杯ブロックラウンド終了。結果については別紙。岩見沢協会（旧美唄協会）の皆様大変お世話になった。全国社会人は、男子27女子11と当初の予定よりも少なく、会場や日程を調整中。

・審判委員会（上総委員長） 8月9日～12日に近畿大学で開催のA級候補審判員講習会に札幌協会の三村志帆、竹本裕哉が受講。8月12日～14日に開催されたB級審判員講習会に札幌協会の中津川雅宣、武藤修平、釧路協会の山本麻衣が受講。8月31日に静岡県で開催された2025-26SVリーグレフェリークリニックにおいて、S1レフェリーに準じるS2レフェリープラスレフェリーに札幌協会の尾上セナさんが認定された。

○強化普及本部

・強化委員会（太刀川委員長） 国スポ少年男女・成年男女の選考会を行った。8月実施の中学生の強化合宿について、イエスタ、アルテミスの選手に来てもらい実技の見本を見せてもらうなどの機会を設けた。高校長身選手発掘育成合宿に山村宏太氏（サントリーサンパーズ大阪）を講師に実施した。

・普及委員会（笹森委員長） 強化育成練習会（女子）を行った。JOCの選考に選ばれなかった選手から希望者を募って自由参加形式で行うもの。9月20日から10月26日までの間で計4回、旭川実業、帯広南商業、札幌山の手、札幌大谷の協力を得て行う予定。9月14日に江別中央中で全国中学生指導者研修会が行われる。講師は元デンソーのセッター横山雅美さん。30名程度が受講予定。

・指導者育成委員会（奥山委員長） 強化委員会から説明のあった中学校の強化練習会、今年度は指導者研修会として募集したところ9名が受講。道公認コーチについては、10月現在新規取得者が53名の予定。12月の更新時は多くの方が更新されるのではないかと考えている。更新料は道協会、地区協会に入るので今後育成委員会の収入として年度末に決算したい。

○加盟団体より

・中体連 デンソーエアリービーズのバレーボールアカデミーについて、現在サポートスタッフを中学校の若手指導者に声をかけている。2月まで5回程度を20名定員で実施だがほぼ定員が集まっているとのこと。

5 その他

6 閉会（須田監事）

【次回 令和7年12月6日(土)10時～北海きたえーる研修室】

議事録署名人

伊藤 智一

議事録署名人

川崎 尚子

議事録署名人

須田 正毅